

あらか 荒川のお花畑

～各地で花のイベントを開催中～

「日本一の花産地」^{こうのす}鴻巣市など、^{あらか}荒川^{りゅういき}流域には多くの花が咲き広がっています。



こうのす花まつり（^{こうのす}鴻巣市）



^{ひつじやま}羊山公園 ^{しば}の芝桜（^{ちちふ}秩父市）



さくら草まつり（さいたま市）

あらか 荒川のお花畑

あらか 荒川の沿川ではさまざまな花を見ることができます。また、花に関するお祭りも^{かいさい}開催されています。
^{こうのす}鴻巣市内^{ぜんいき}全域で^{かいさい}開催される「^{かいさい}こうのす花まつり」は、「^{かいさい}花のまち こうのす」を市内外にアピールするイベントで、^{あらか}荒川河川敷の「^{かきあげ}ポピー・^{かきあげ}ハッピースクエア」、コスモスアリーナ^{かきあげ}吹上の「^{かきあげ}吹上ポピーまつり」、^{かきあげ}花久の里の「^{かきあげ}バラまつり」、市内^{ぜんいき}全域で「^{かいさい}オープンガーデン」が^{かいさい}開催されます。

以前は^{あらか}荒川流域の至る所で見られた^{あきがせ}サクラソウは、現在では^{あきがせ}秋ヶ瀬橋下流の^{あらか}荒川河川敷につくられた^{あらか}田島ヶ原に^{かいさい}自生地があります。開花時期には「^{かいさい}さくら草まつり」が^{かいさい}開催されます。

▶ ポピー・ハッピースクエア（^{こうのす}鴻巣市）、コスモスフェスティバル（^{こうのす}鴻巣市）

【ポピー・ハッピースクエア】

鴻巣市では、荒川河川敷へのゴミの不法投棄防止と「花のまち鴻巣」をアピールする事を目的に、約125,000㎡の敷地に約3,000万本のポピーを栽培しています。

花の見頃となる5月には、市内外から多くの方が訪れる花の名所となっています。また、この花畑は「日本一の川幅」を誇る荒川の御成橋下に広がり、ここから望む富士山（富士見百景にも選定された）は絶景です。

このほか、^{りんせつ}隣接する24,000m²の麦なでしこ畑も見どころです。



ポピー・ハッピースクエア

【コスモスフェスティバル】

鴻巣市にあるコスモスアリーナふきあげ周辺の荒川河川敷の花畑に、約1,000万本のコスモスが咲き広がります。花畑からは、富士山や秩父連峰、カラフルな日本一長い水管橋（送水管）など、この場所ならではの壮大な景色を見ることができます。春にはコスモス畑が、ポピー畑に姿を変えます。

満開のコスモスが咲く10月には、コスモスフェスティバルが開催され、地元ならではの特産品や農産物などの販売が行われます。



コスモスフェスティバル

▶ さくら草まつり（さいたま市）

荒川河川敷^{あらかわ かせんしき}につくられたさくら草公園には、田島ヶ原サクラソウ^{りやまがは}自生地(約4.12ha)があります。

毎年4月第3土日曜日には、サクラソウの開花に合わせて行われる「さくら草まつり」が開催されています。このイベント期間中は、自生地のあるさくら草公園では模擬店やステージショー等が行われるとともに、市役所会場などでは、サクラソウの展示や鉢植え等の販売、山草展、さくら草栽培の相談会等が行われるなどにぎわいを見せています。



さくら草まつり2015

コ ラ ム ひつじやま しば ちちぶ
羊山公園の芝桜の丘(秩父市)

秩父市街地を一望できる羊山公園に秩父の新名所「芝桜の丘」があります。

芝桜の植栽面積は、関東でも有数の規模を誇り、色とりどりの芝桜がデザイン化され植栽されています。植栽面積は約17,600㎡、9種類、約40万株です。芝桜の開花時期は4月中旬から5月上旬です。

なお、芝桜開花期間中は芝桜の丘の隣では「秩父路の特産市」が開かれるほか、まちなかでも各種イベントが催されています。

アクセス

ポピー・ハッピースクエア

交通：JR高崎線「^{こうのす}鴻巣駅」下車、フ
ラワー号バス^{まむろ}馬室コース

「給食センター前」下車

徒歩約5分

住所：埼玉県鴻巣市馬室^{こうのす まむろ}555

さくら草まつり

交通：武蔵野線「西浦和駅」下車

徒歩約20分

住所：さいたま市桜区田島



ポピー・ハッピースクエア



さくら草まつり（さくら草公園）